



2020年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月11日

上場会社名 株式会社フルヤ金属 上場取引所 東
 コード番号 7826 URL http://www.furuyametals.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 堯民
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 榊田 裕之 TEL 03-5977-3377
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第3四半期の連結業績（2019年7月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第3四半期	16,485	△3.9	2,662	△32.3	2,716	△31.6	1,852	△24.0
2019年6月期第3四半期	17,162	5.4	3,933	55.3	3,969	56.6	2,438	38.3

(注) 包括利益 2020年6月期第3四半期 1,856百万円 (△23.6%) 2019年6月期第3四半期 2,430百万円 (37.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第3四半期	291.45	289.89
2019年6月期第3四半期	352.84	351.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第3四半期	32,701	13,749	41.8
2019年6月期	29,793	14,037	46.8

(参考) 自己資本 2020年6月期第3四半期 13,657百万円 2019年6月期 13,945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	-	0.00	-	70.00	70.00
2020年6月期	-	0.00	-	-	-
2020年6月期（予想）	-	-	-	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年6月期の連結業績予想（2019年7月1日～2020年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,300	△5.4	3,320	△25.6	3,220	△28.2	1,940	△28.4	305.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年6月期3Q	7,265,212株	2019年6月期	7,265,212株
② 期末自己株式数	2020年6月期3Q	1,528,983株	2019年6月期	1,083,605株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年6月期3Q	6,356,062株	2019年6月期3Q	6,911,570株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、米国経済や国内設備投資が堅調に推移する一方、米中貿易摩擦などの影響から全体として足踏み状態が続いているなか、中国から感染が拡大した新型コロナウイルスの影響で大きくブレーキがかかりました。

このような経済環境において、国内向けイリジウムルツボの受注は顧客の生産調整の影響を受けましたが、HD向けのルテニウムターゲットの受注回復が鮮明となり、触媒、有機EL向け並びに電極向けの化合物も堅調に推移し、半導体向け温度センサー、銀合金ターゲットの受注も回復いたしました。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響で先行きの不透明感は強いものの、取引先の在庫積み増しによる受注増も見られました。

その結果、当第3四半期連結累計期間において、売上高16,485百万円(前年同四半期比3.9%減)、売上総利益4,351百万円(前年同四半期比21.7%減)、営業利益2,662百万円(前年同四半期比32.3%減)、経常利益2,716百万円(前年同四半期比31.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,852百万円(前年同四半期比24.0%減)となりました。

なお、セグメント別の業績は以下のとおりです。

①セグメント別の業績

[電子]

米国向けのイリジウムルツボやガラス溶解装置向け貴金属製品の受注が堅調に推移したものの、スマートフォンなどのSAWデバイス(必要な周波数信号を取り出すデバイス)に使用されるリチウムタンタレート単結晶育成装置向けのイリジウムルツボの受注が回復に至らなかったことから、売上高3,240百万円(前年同四半期比15.6%増)、売上総利益742百万円(前年同四半期比17.5%減)となりました。

[薄膜]

HD向けルテニウムターゲットの受注回復は鮮明となる一方、スマートフォンなどのタッチパネル配線向け銀合金ターゲットの受注も回復傾向を見せ、売上高6,901百万円(前年同四半期比10.0%減)、売上総利益1,970百万円(前年同四半期比21.2%減)となりました。

[センサー]

半導体製造装置メーカーからの受注は軟調だったものの、海外半導体メーカーからの受注や高付加価値製品の受注が堅調に推移したことから、売上高1,732百万円(前年同四半期比6.1%増)、売上総利益599百万円(前年同四半期比31.3%増)となりました。

[ケミカル]

触媒や有機EL向け及び電極向けの貴金属化合物の受注は堅調だったものの、貴金属原材料の販売や精製受注は伸び悩んだこともあり、売上高4,521百万円(前年同四半期比8.5%減)、売上総利益1,016百万円(前年同四半期比39.2%減)となりました。

②海外売上

当第3四半期累計期間における輸出売上高は9,435百万円(総売上高に占める割合は57.2%)となりました。

地域別にはアジア向け輸出売上高5,718百万円(海外売上高に占める割合は60.6%)、北米向け輸出売上高2,047百万円(海外売上高に占める割合は21.7%)、欧州向け輸出売上1,666百万円(海外売上高に占める割合は17.7%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における流動資産残高は21,498百万円となり、前連結会計年度末比1,597百万円増加いたしました。これは現金及び預金が693百万円、たな卸資産が721百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

②固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産残高は11,202百万円となり、前連結会計年度末比1,310百万円増加いたしました。これは有形固定資産が1,452百万円増加したことが主な要因であります。

③流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債残高は8,527百万円となり、前連結会計年度末比5,027百万円減少いたしました。これは買掛金が220百万円、短期借入金が3,700百万円、未払法人税等が960百万円それぞれ減少したことが主な要因であります。

④固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債残高は10,424百万円となり、前連結会計年度末比8,223百万円増加いたしました。これは長期借入金が8,132百万円増加したことが主な要因であります。

⑤純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産残高は13,749百万円となり、前連結会計年度末比288百万円減少いたしました。これは利益剰余金が1,420百万円増加しましたが、自己株式が1,705百万円増加したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年8月7日付「2019年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表しております計画から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,748	2,442
受取手形及び売掛金	2,499	2,444
商品及び製品	539	844
仕掛品	1,590	1,485
原材料及び貯蔵品	12,841	13,363
未収消費税等	595	750
その他	86	167
流動資産合計	19,901	21,498
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,294	2,228
機械装置及び運搬具(純額)	3,643	4,739
土地	1,724	1,727
リース資産(純額)	66	127
建設仮勘定	1,193	1,551
その他(純額)	47	48
有形固定資産合計	8,970	10,422
無形固定資産	52	49
投資その他の資産		
投資有価証券	28	25
繰延税金資産	735	595
貸倒引当金	△1	△1
その他	107	110
投資その他の資産合計	870	730
固定資産合計	9,892	11,202
資産合計	29,793	32,701

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,329	2,109
短期借入金	8,000	4,300
未払法人税等	1,235	274
賞与引当金	267	117
役員賞与引当金	65	—
1年内返済予定の長期借入金	755	870
その他	902	856
流動負債合計	13,555	8,527
固定負債		
長期借入金	1,217	9,350
退職給付に係る負債	504	546
資産除去債務	25	25
その他	453	502
固定負債合計	2,201	10,424
負債合計	15,756	18,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,445	5,445
資本剰余金	5,414	5,414
利益剰余金	8,647	10,068
自己株式	△5,552	△7,257
株主資本合計	13,954	13,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	0
為替換算調整勘定	△12	△13
その他の包括利益累計額合計	△9	△12
新株予約権	92	92
純資産合計	14,037	13,749
負債純資産合計	29,793	32,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
売上高	17,162	16,485
売上原価	11,606	12,133
売上総利益	5,556	4,351
販売費及び一般管理費	1,622	1,689
営業利益	3,933	2,662
営業外収益		
受取利息	0	0
デリバティブ評価益	4	—
為替差益	19	69
助成金収入	26	19
その他	4	15
営業外収益合計	55	104
営業外費用		
支払利息	13	46
その他	5	4
営業外費用合計	19	50
経常利益	3,969	2,716
税金等調整前四半期純利益	3,969	2,716
法人税、住民税及び事業税	1,265	724
法人税等調整額	265	139
法人税等合計	1,530	864
四半期純利益	2,438	1,852
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,438	1,852

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	2,438	1,852
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	9
為替換算調整勘定	2	△5
その他の包括利益合計	△7	4
四半期包括利益	2,430	1,856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,430	1,856
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年9月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式452,200株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,729百万円増加しました。また、2019年9月26日開催の株主総会決議に基づく同日開催の取締役会決議により、譲渡制限付株式報酬としての自己株式6,900株の処分の実施を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が25百万円減少しました。よって当第3四半期連結会計期間末において自己株式が7,257百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年7月1日至2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	センサー	ケミカル	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,803	7,665	1,632	4,938	17,040	122	17,162
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,803	7,665	1,632	4,938	17,040	122	17,162
セグメント利益	900	2,501	456	1,671	5,529	26	5,556

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入製品の販売等であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、当第3四半期連結累計期間損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年7月1日至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	センサー	ケミカル	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,240	6,901	1,732	4,521	16,395	89	16,485
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,240	6,901	1,732	4,521	16,395	89	16,485
セグメント利益	742	1,970	599	1,016	4,328	22	4,351

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入製品の販売等であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、当第3四半期連結累計期間損益計算書の売上総利益と一致しております。

3. その他

(たな卸資産の固定資産振替)

当社グループは、当第3四半期連結累計期間において、保有目的の変更により、たな卸資産の一部を有形固定資産に振替えております。これにより「原材料及び貯蔵品」が491百万円減少し、「機械装置及び運搬具」が491百万円増加しております。また、「仕掛品」が158百万円減少し、「建設仮勘定」が158百万円増加しております。さらに、「商品及び製品」が495百万円減少し、「機械装置及び運搬具」が495百万円増加しております。